

広報 なかがま 1月号



あけまして

おめでとぶございます

'76



年頭にあたって

町議会議長 山下 清 雄



町民の皆様、あけましておめでとうございます。昨年がまことに切りの

望に満ちた輝かしい新年を、皆様とともに迎えることができますことは、誠にめでたく、心からお祝い申し上げます。ここに改めて昨年をかえりみ、皆様方の絶大なるご支援、ご協力に対し、衷心より深く感謝を申し上げます。

さて内外の諸情勢は極めてきびしく、異常な物価高と国際的経済不況の波はわれわれ国民生活の上

新春を寿ぎて

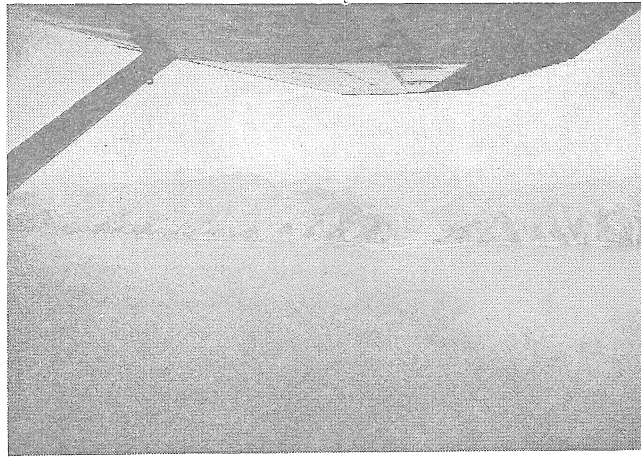
町長 菊地 嘉彦



町民の皆様、明けましておめでとうございます。ご家族ご一同様の息災とご一家の隆昌を心からお祝い申し上げます。

不景気物価高の戦後最も厳しい経済情勢に直面した昭和五十年も、皆様のご努力とご協力のおかげで一応無事に送ることができました。

今年、昭和五十二年、終戦後三十二年目、合併新長浜町誕生二十一年目、大方の小学校が百一年目で長浜中学校十一年目、昨年がまことに切りの



りくり づくり 町の文化 町の発展 町の生活 町の未来

よい十年区切りの年であったのに続き、今年、新しい十年の歴史の第一歩を踏み出す年であり、心気一転にはまことにふさわしくめでたい年回りといわねばなりません。長浜町の運勢もこのめでたい年回りにあやかって洋々たる未来を展望しながら新しく気力に満ちたスタートを切りたいと思うのであります。町の運勢を良い

方へ伸ばしていくということは、取りもなおさず町民一人一人の幸福が確保され、一戸一戸のご家運が繁栄充実されることにほかならないと考えております。

町財政も国民経済の消長と肌を共にしておりますので昨年と引き極めて厳しい状況であることは覚悟しなければなりません。大規模の公共事業、はなばなしく目に立つ建設事業に手はおよばなくとも、皆さんの身近な生活環境の整備、これまで整えられてきた各種公共施設の内容充実、新工夫による効率化などにきめ細かい配慮と絶ゆまざる努力の傾注に専念すべく決意をいたしております。期待の一年であり、皆様の本当によりき一年でありますよう神明に祈りを捧げ、新春の祝詞といたします

ネルギー諸資源の節約、財政運営の基調転換、さらに経済安定の諸政策を踏まえて社会の現実を見直し長浜町長期振興計画を基調とした諸施策の推進をはかるべく、町理事者はもちろん、町民の皆様と一体となり、いかなる険しい局面も住民大和のもとに、英知と勇気を結集し一丸となってこれを克服し、昭和五十一年が本町将来への飛躍発展の基盤をなす意義ある年であることを念願いたしますとともに、皆様ご一家のますますのご繁栄とご多幸を心から祈念するものでございます。

年頭にあたり、今後一層町民皆様のご協力、ご支援を切にお願い申し上げます。町議会議長を代表し新年のごあいさつといたします。



あなたと町政の広場・ほか

行政連絡会

顔ぶれ変え新しい意見聞け

声：長浜町行政連絡会に次のようなアイデアはいかがでしょうか。

いままでの行政連絡会のあり方はマンネリ化して出席者も少なく残念です。その理由は第一に出席者が毎年同じ顔ぶれの役員であるため、意見もなく関心も薄くなり出席率が悪くなるのだと思います。ですから、まず新しい役員の顔ぶれをつくることだと思います。何年も何年もボスのように続く役員の顔ぶれでなく、広く人材を選んで二、三年ごとに次々と変わってよいポストは交へ、新しい人材で意見を聞かれるようにすれば出席率もよく、町行政にもプラスになると思います。

これからは思い切って、役員はもちろん、役員以外の者でもほんとうに町政に熱心な方、まじめに取り組んでもらえる人は一人でも二人でも、若いも若きも、誰でも当日の会場に出席できるようにしてはどうでしょうか。今日、会場にはいり切れないほどの出席者は無いと思います。それが満員になればしめたもの。町民の行政に対する関心の現われであり、喜ぶべきことです。

みんなが心掛けるその「もり立て」が大切だと思います。よりよい意見を多く聞かれる方法、パイプがほしいのです。民主的な行政をよろしく。

町民有志

お答え：これまでの行政連絡会のあり方については、多少マンネリ化の傾向にあつてか出席が悪いと、何とかよい方法はないものかと検討した結果、春は別に改まった会を開くのではなく、いろいろ

るな集会の開かれる機会を活用させていただくとともに広報紙や有線放送、区長会を活用して、町政のあり方を伝えてゆく。また秋は職業別、年齢別を踏まえた会を最低年一回開いて、町政に対する意見を聞くという方針を打ち出しています。このことをまずお伝えし、あなたのご意見に対して町の考えを述べます。



見について具体的に考えてみますと一つだけ大きな問題点があります。

ご承知のようにこの行政連絡会にご出席いただいている代表者はそのほとんどがそれぞれの機関や団体で推せんや選任された人であり、町が選任した人たちがばかりではありません。また町が選任するといふようなことができません。もしもなければ、望ましいことでもありません。したがって、この件については町の立場でもって全体的にあなたのご意見を実現することは不可能と考えます。

なお、役員に限らず誰でも出席できるようにという点についてはこれまでは機関や団体の役員（つまり代表者）であれば、その方が機関内や団体内の意見を吸い上げて行政連絡会に持ち寄ってもらい

代わって意見を述べてもらおうとしても、行政連絡会での結果を機関や団体に持ち返って伝えてもらうという、すなわち最大公約数的な考えのもとに出席者を決定していただくわけですが、もちろんご意見の通り、役員以外の方もご出席いただき意見を述べていただくことに異存はなく大変結構なことと思えますので、開催の際はそのような形で周知することにします。

町職員

勤務中の雑談

慎め

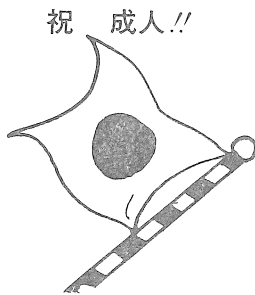
声：勤務中、役場職員は商売などの品物買いや銀行員との雑談などは慎んではいかがですか。遊びながら仕事をしているようで節度がなさすぎると思います。面会室とか他の部屋でするのであれば別ですが事務所内では考えものです。

町民有志（前者と同）

お答え：商売人さんも銀行員さんも、私的な用件や雑談は勤務時間外にしてください。その原則としておられますが、その時点でないダメなもの、あるいは、すぐ済む用件などについては、止むなく応対することもありますが、そのような場合、ご指摘のような感じを与えることがあるのではないかと思います。できるだけご指摘のような感じを与えることのないよう注意したいと思いますが、そういういたたきです。ご理解をお願いします。

なお、庁舎が狭いため、特別の面会室を構えることができませんが、これに代わるものとして、各課ごとに応接セットを置いており対応時間が長くなる見通しの場合、これを利用していきます。しかし、中にはわずかの時間で用件の終わるものもありますので、この

ような場合は公的なことでもその場で対応することもありますが、この際のことでも指摘のような感じを与える原因になっているのではないかと思います。よく反省し「節度がなさすぎる」といわれることのないよう十分気を付けたいと思います。



祝 成人!!

権利とか、義務の重みを、いちばん身が引き締まるように思うのは、二十歳（はたち）の誕生日だといわれます。

六月十五日は「成人の日」。それを自他ともに公認され確認する日でもあります。この日は満二十歳になった若い人を祝福しはげます日です。法律的にはすでに二十歳の誕生日に成人として認められているわけですから、この日は、権利とともに責任の大きさを、あらためてみずから念を押す日でもあります。

民法の第三条に「満二十歳ヲ以テ成人トス」と定められています。あなたは今日から法律上独立の社会人としての地位を獲得なさったのです。成人となられた方々は、まず国民として最も重要な選挙権が与えられます。これで国政や都道府県、あるいは市町村の政治に参加できる資格が得られたわけです。

公給領収証を受け取りましょう

ことし成人になられるのは、昭和三十年一月十六日から、三十一年一月十五日までに生まれた男女の方々で、長浜町では約百六十人。ことしも一月十五日に成人になられた方を招いて成人式を行います。

パー、キャバレー、料亭、飲食店で飲食をしたり遊興をして、その代金を千七百一円以上支払った場合、また、旅館を利用して、その代金として三千四百一円以上を支払った場合、この支払いを受けた関係業者は法律により代金支払者に対し「公給領収証」を発行しなければならぬことになっています。

代金支払者の方も忘れず公給領収証を受け取りましょう。

豆ちしき

1を、カギ穴の回りに塗っておくと、暗くても楽にカギ穴がわかり塗っておくと便利です。

くつ下長もち法

ゴム編みの足首の部分を下にして干すと、水気が下に集まるので乾きが遅れゴムが変質しやすい。

はいたときの形のように干すのが長もちさせるヒケツ。

- ××× ドライバー ×××
- ××× カギ穴に夜光塗料 ×××
- ××× 夜光塗料の入ったポスターカラー

新春登壇

いくつになってもお正月を迎えるのはうれい。年を新たにすると一歩でも半歩でも進歩した人間になりたいと思ひ、そう努力するのだが…。

私も白滝に嫁いで今年で九年目。郷に入れば郷に従えと。ここらでといたいところだが、ことは平凡ながら葉園づくり一年生を目ざしてがんばっていきたくと思う。今までは母が全部、種まき、植付け、手入れをし、私は必要に応じて野菜をとりに行くくらい。母が時々大きな布袋を（野菜がいっぱい入っている）かついで帰るのを見て「ばあちゃん、サンタさんみたい」と子供たちがよく言っていたが、母も年をとり今年からは私が母に代わってサンタさんになろうと思う。



清水 禎子
(34歳)
白滝・主婦

野菜づくりに汗かこう

昨年をはじめ、私の手でスイカをつくり、沢山とれて家中大喜び。長男が次は黄色いスイカをつくらせてよとせがむので、今年も期待にそいたいのだ。トマトにキュウリ…皆の喜ぶ野菜づくりに励もう。そして、今年も野菜を食べたら元気が体で一日一日が送れたらと願う。あの汗のしたたりおちる労働の苦しみと喜びが少しわかったような気がする。そして今年こそ九州へ家族旅行もしたいとたのしみしている。

昨年を振り返ってみると年中行事のように諸物価の高騰、インフレ波の押し寄せ、そして私たちの生活に多大の迷惑を与える狂乱のストライキ等々明るいことは何一つとってよいほどなかった。ことしこそは、これらの歯止めをしていただくとを、まず切望して止まない。

良質のシイタケ作りに専念



東 伊佐男
(35歳)
今坊・農業

私は現在、ミカンとシイタケを主とした農業を経営しているが、生活は年々厳しい。計画を立て、創意工夫をこらし、全力を傾けて精進するのだが、とくに農業は天候や人手不足などの影響で計画通りにはゆかず、むつかしい。

ことしは辰年。登辰の縁起を心に刻み、適度な計画を立ててシイタケ作りの最良の年となるよう専念したいと思っている。私たちの地域は現在、原木が豊富にあり計画的伐採も可能なので、伐採時期、玉切、植菌時期、伏込み方法、通風などを適切に行うとともに、量増上一番大切なホダ場の選定、栽培上質に重点を置いた良種改良、適切な乾燥などに力を入れたい。いろいろむずかしい課題もあるが、わが家、わが地域の不況打開のために栽培者同志が協力し合って生産に力を入れ、よいシイタケを出荷したいと考えてる。

毎年ながら、年の初めにはいろいろと目標を立ててみるが、バタバタしてあつという間に一年が過ぎてしまう。だが、今年はずう。

交通事故に最大の注意



浅井 守
(42歳)
沖浦・商業

今年も、ただ一つだが決意することがある。「交通事故を起こさぬこと」だ。

絶対になし遂げたい。昨年と一昨年に思わぬ交通事故にあつたからだ。交通事故はほんとうに恐ろしい。いかに幸福な家庭でも一瞬に不幸のどん底に落ちす。私はそれがこわい。

私は大洲と長浜に店をもち経営しているため、毎日車で大洲に通っている。誰も心してハンドルを握っているのであるが、事故はほんのわずかなスキをついて起る。

昨年の事故以来、次男の中学生が、毎朝忘れず「お父さん、気をつけて運転してやあ」とかけてくれるほんの一言が私の胸に矢のように突き刺る。心にゆとりをもつて、絶対に起こすまいと、妻や子にも心から年の初めに誓いを立てて精いっぱい注意をし、無事にこの一年間を走りぬけたい。

6年



あわただしい師走もすぎ、輝かしい新生の年を迎えるたびに過去の思い出が浮かぶ。

聖（ひじり）の戦と信じ、夫の戦の庭にさざり、かならず勝つことを信じ、銃後は私たちで…。そのことが夢破れ悲惨な終戦後の長い耐乏生活にもじつと我慢をし続けた私たちであったことを、ほんとうになつてかしく思う。

うそのような豊かな生活に返り咲いた今日、その名もげげげばしい「昭和元禄」という黄金時代を迎え、正に「おごる平家は久しからず」という古いことば通り。しかし思えば一九七三年秋に端を発した石油ショックを機に、インフレと不況のダブルパンチをまともに受けて狂乱物価という敵にどのように対戦するかにとまどつたあの日のことを、ほんとうに恥ずかしいことと思う。物の大切さ、人と人とのつながり、暖かい思いやり、そのような相互扶助の尊い心の結びつきをいま一度呼びもどきたいと思う。つましい生活の中にも心の豊かさを求めて心の糧としたい。ほんとうのしあわせの輪を皆さんといっしょに広げるため、憎しみ合うことのない、氷のような冷たい人々の集まりでない、春の日のような暖かい陽ざしの長浜町であることを祈る。

心豊かに



丸又トシエ
(51歳)
豊茂・農業

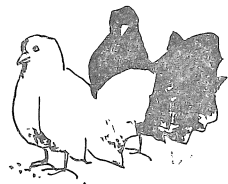
新しい年を迎えると、私くらの歳になつても、何か「ことしこそは…」という希（ねが）いがわいてくる。本当に何十回も迎えたお正月。

先日、恩師から「地獄花火」という小冊子が届いた。これは、あのいまわしい戦争に、私たちが学徒動員として今治へ行ってアメリカ軍の空襲にあったときの模様を刻明に描き、恩師の必死になつて私たちを守っていただいた回顧録のようなもの。連日連夜の空襲、最悪の食糧事情。私たちの生命を守り抜かれた先生方のご苦労は筆舌につくしが

伝えよう平和の陰



本 敏子
(49歳)
海・農業



新春登壇

畑うちは二回



上田 三好 (31歳) 下須戒・農業

計画を立てるのは苦手です。昨年は畑うちで年が始まり、春は剪定夏は摘果、秋はまた畑うち、そしてみかん取りで終わりましたが、今年も同じでしょう。

大変ですが、まだ見ぬ国へ旅行する前のように、やりがいもあります。剪定も農協で指導されたようにできませんが、盆栽を楽しむでもあります。摘果は夢の無い仕事です。小玉や傷物をもぎ取るのですが、「花の時はきれいだっただ。こんな姿になりたくてなかったんじゃないよ。」と、もぎ取られたみかんが言ってるようです。でも家族三人生き延びるためだと詫びつつもぎます。みかん取りは一年間の働きぐあいの通知簿を見せられるようで、いやあな時です。

しいて計画を立てるとしたら昨年は畑うちを二回通りやれなかったので、今年は全園二回の畑うちができるようにすることです。夢や希望、ときにはうざばらしを一刻わ一刻わに打ち込んでやりたいと思います。

作りたい自分の時間



小谷 富美恵 (33歳) 長浜・主婦

「一年の計は元日にあり」のことわざをかみしめ、私も今年には有意義な生活を送りたいと思っています。そのための一つとして、忙しい中にも自分の時間づくりをやってみようと思う。私は長浜に嫁いで来て四年目、二児の親。毎日毎日子どもに振り回され、また、商売をまわしている関係で自分の時間があまり取れない。日ごろやってみたいと思っていることもいつの間にかあきらめがちとなり、ついつい惰性的な生活で終わってしまう。

だからこら当りで自分を取り戻してゆきたいと思う。ところで、都市から嫁いできた私にとって、長浜町はとても環境に恵まれていると思っている。子どもたちも都市とずっと人間関係も都市に比べるとずっと親密。しかし、一つだけ不足に思うのは公共施設のこと。都市では至る所に公園を持ち、松や桜の木々が植えてあり、日曜日などは親と子どもがいっしょになつてのびのび遊ぶ姿を目にする。長浜ではあまり見られない光景である。地理的にももちろん無理の望めないところも理解できないわけではないが、現在の「町民の広場」のようなものもなく、もっと親子がのびのびこえる広場がほしいものだ、ことし最初の自分の時間に感じる。

私の70



私にとって今年はどうなるだろうか。いつも新しい年になると今年こそはと決意を新たにすたが、前年のことなどまったく忘れてかのように、結果はいつもその逆である。なぜなのだろうか。たぶんそうである原因はその場の場の思いつきで行動し、過ぎてきたからであるように思う。

見つけた自分の歩む道



泉 伝 栄 (23歳) 長浜・会社員

その結果すべてにおいて、何もかも中途半ばに終わってしまったことである。何もせず過ごしても一年間、何かに一生懸命打ち込んで一年間、それならば後方を選らんだ方が有意義。しかし現在ははっきりした目的や希望をもっていないし、今までも見出し得ることができなかったのである。だから今年こそほんとうの自分の生き方、自分のレールを捜し出したいと思う。そのためには自分のやりたいこと、好きなことは何でもやってみようと思う。どこまでできるか、それは私にとって何のためになるのか、一つ一つ自分自身に問いながら、それによって少なくとも昨年とちがった一年間を過ごせるものと思う。

農業と観光的漁業の複合経営を



木 多 義 徳 (50歳) 須沢・農林業

不況と不安の昭和五十年は私の試験であった。海岸地帯の農業は常緑果樹が主体で山林を有する農家がわずかにしいたけの生産で六月と十月の家計費をうずめている。

農村では若い人が希望を失われもわれもとサラリーマンに職を求めていることは所得の均等的確保に尽きると思う。そこで本年は七月から九月の果樹が比較的労力の必要の少ない時期に漁協との話し合いをし観光的な漁業を組み合わせ、中間所得を得て豊かな農村社会と四季に応じた、また、自分を生かした集落を形成し、若い人に希望を持たせたいと願う。

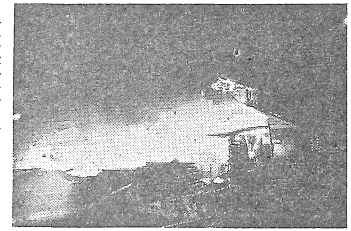
この過程で須沢漁港内の防潮堤の嵩上げや海浜工事などをお願いするとともに、指導、助言を仰ぎたく思う。

村本 (出)

たいものが感じられた。時は流れて私たちがそれぞれの生活に明け暮れ三十年を経た今日、だんだん当時の記憶も薄らいでいたわけだが、師の「地獄花火」により、つい昨日のように当時のありさまがよみがえってくる。ほんとうに、こんなにしていただいた先生のことを、きょうまでどうして私たちは手をこまねいていたのか。今や先進国として国際的に重要な役割を果たすことになった日本。その陰で見えない役割を果たされた人々があるのだという。それを、戦争を知らない世代の人に語り伝えるべき義務があることを、ことしの年の初めにより強く感じる。



火災予防のルールを守ろう



交通事故を防ぐために、火災を防ぐためには、火災を防ぐためのルールがあることをご存知ですか？

たとえば、左記のように一定量の危険物、準危険物、特殊可燃物を貯蔵したり取り扱う場合、あるいは、火災とまぎらわしいなどのおこないをする場合は、消防署へ届け出をしなければならぬルールがあります。これらは、もしもという事態を発生させないよう、



この図で量の目安を立ててみてください

（届け出をしなければならぬ危険物などの貯蔵量または取扱量）

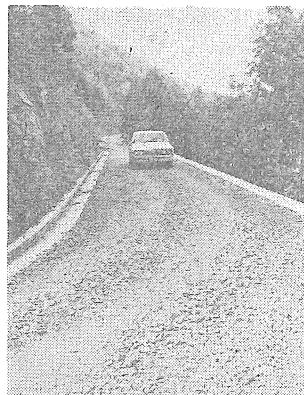
品名	量	種
ガソリン	20ℓ以上 100ℓまで	危険物
シンナー	20ℓ以上 100ℓまで	
灯油	100ℓ以上 500ℓまで	
軽油	100ℓ以上 500ℓまで	
重油	400ℓ以上 2,000ℓまで	準危険物
菜種油	600ℓ以上 3,000ℓまで	
油カス	5,000Kg以上	特殊燃可
ラッカーパテ	1,000Kg以上	
しょうのう	3,000Kg以上	
綿花類	1,000Kg以上	
木毛およびかんなくず	2,000Kg以上	
木材加工品および木くず	50㎡以上	

あるいは誤報などのないよう、あらかじめ対処する必要があるため設けられているルールです。私たちが安全な生活をするために設けられたルールは、このほかにもいろいろありますが、火災シューズンに備え、ストーブなど暖房器具の取扱上のルールなど多くに守っていただきたいもの。

普通車もOK

町道須沢～込の奥線

須沢～豊茂・相生を直結する唯一の道路「町道・須沢～込の奥線」の改良工事がこのほど完了、総延長二千八百三十三メートルの道路が完成しました。この工事は昭和四十五年度からすすめていたもの。同線は須沢の綱代から穂積字込の奥の「とどろ橋」までの間を結ぶもので、改良前はこう配がきつく、部分的に道幅が一・五メートルから



改良の完成で、普通車も通行できる広さ、改良前よりはるかにゆるやかなこう配になり、これまで徒歩で三十分かかっていたのも自動車で十分以内で通行できるよう

二軒の区間があったため、二輪車かせいぜい耕うん機までしか通れず、主に歩道的役割しか果たしていませんでした。それでも須沢～豊茂・相生地区を結ぶ唯一の生活道として重要であったばかりか、この区間には双方の田畑や山林があるため、農林業上も極めて重要でした。

になりました。また、長浜～須沢間の国道などが通行できなくなっただけでなく、回車道としての利用価値もあります。総事業費約四百七十万円（うち三千八百万円が県の貸付金、三百七十万円が町費）

大和、豊茂、戒川

にも陽だまりの部屋

今年度も町内三か所に「陽だまりの部屋」ができました。昨年度分と合わせ、陽だまりの部屋は、これぞ白滝、出海、小浦、大和、豊茂、戒川の六か所となりました。

これは、もっとお年寄り人間関係を広げていただくことにより、少しでも生きがいのある生活を築いて

らおうと、県が各市町村に呼びかけて各地の公民館や集会所の一室に必要な設備を整えてつくる、いわゆる「いい部屋」のこと。三か所とも去年十二月中旬にその設備が整いました。これまでにや殺風景であった一室にジュエタン、カラーテレビ、アンマ機、石油ストーブ、図書、座ぶとん、座机、書棚、碁セット、将棋セットなど十品目が設置され、たちまち楽しいわが家のムードが交身。町でも、この施設がお年寄りの気軽で楽しい心のよりどころとなることを願っており、ここから対話が生まれ、グループが育ち、社交性が育ち、生きがいの生まれ育つ生活改善の場となるよう望んでいます。

これら一室分の備品の設備費は四十九万二千円です。町が半分ずつ負担。

長中統合10周年を祝う

長浜中学校統合10周年を祝う記念式典が、十一月二十二日午前九時半から同校体育館で行われ、校長が祝辞を述べ、最後に東生徒会長が生徒を代表して「私たちは大いに研さんに励み一生懸命精進して将来より多く貢献できる人間にできるよう努力します」と誓いを述べ式を終わりました。



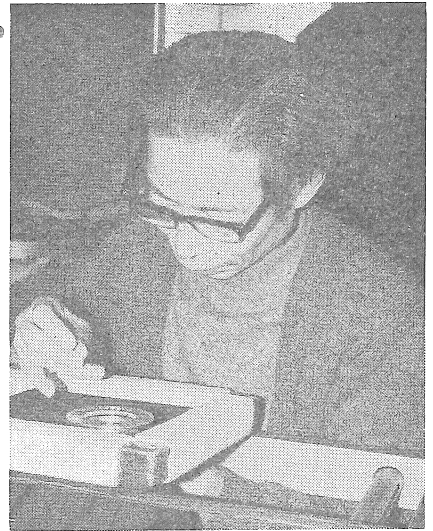
このあと初代校長大川咲一郎氏の記念講演、同校生徒のブストランド記念演奏、記念碑の除幕式などが行われたほか、会場には十年間の生徒の図画約九百点が展示され

徒のほか来賓、PTA役員、生徒の父兄ら合わせて八百人が出席して行われ、松岡PTA会長の式辞に次いで、まず統合にとくに功労のあった九人二団体に感謝状が贈られるとともにPTAから学校へ記念品を贈呈。

次いで西田前町長、菊地町長、山下議長が、西地教育委員長など来賓が「さらに後輩のために立派な美風をつくってほしい」など次々と祝辞を述べ、最後に東生徒会長が生徒を代表して

（届け出をしなければならぬ火災とまぎらわしいおこないなど）

- ◆火災とまぎらわしい煙や火災を発生させるおこない
- ◆煙火の打上げや仕掛けをする場合（おもちゃは除く）
- ◆劇場など以外の建物や工作物で演劇や映画、その他の催し物を開催する場合



「デザイン、配色、技術が生命です」と山木さん。

ホホ！

「刺しゅう」といえば、私たちの生活の中では「どんちゃん」とか、女性の方であれば、きものの装飾などに施されているものが印象的であろう。染め絹糸を使って絵や模様を表わすこの「刺しゅう」は中国などから伝わってきたものといわれる。日本では、いつからか義務教育科目（家庭科）などにも取り入れられ、初歩的な技術や基礎的な知識をもっている人は多い。しかしそれはあくまでも基礎的なものに留まっており、将来これを職業としてゆく人は町内では、いや郡内でも近年ほとんど見ない。

ところが男性でこの「刺しゅう」を本業としている人が町内に一人だけいる。長浜六区（山際）に住む山木数雄さんである。「終戦後、地方に帰ってきてか

刺しゅう一筋46年

山木数雄さん（長浜61歳）

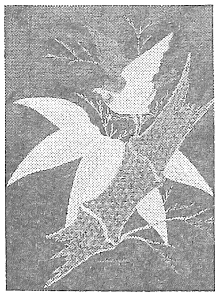
「昔でいう職人修業ですから、やはり封建的でつらいこともいろいろありました。夜でも主人が休めというまでは床につくこともできなくて…。でも、店が遊郭街に

あった関係で、芸者さんなどの衣裳からしろうとさんのものまで仕事は多く、よい勉強になりました」ということはからは、これといった大きな仕事もしていませんし、作品もこれ一つしか残っていません」と昭和二十五年ごろの作品という「竹にすずめ」（写真）を手に取材をこぼむ山木さんの脳裏に、

「デザイン、配色、技術の三拍子をもって生きた絵や模様を刺しゅうするわけですが、いくらそのものがよくできても、それを身につける人との調和がとれたもの、つまり、よく似合うものでなければよい仕事、よい作品とは言えません。ここが刺しゅうの一番のむつかしさでしょう」という話を聞いて、改めて刺しゅうのむつかしさを知られる。

修業に励み精を打ち込んだ大阪時代のころがよみがえってくる。知人の世話で穂積（大久保）のわが家をおとに大阪のある個人の刺しゅう店に修業に出て三年目昭和六年十八歳のとき、約三百店の加盟する大阪刺しゅう業組合が主催する刺しゅう競技会に初出しした山木さんの作品は「一等賞」今でいう最優秀賞に入賞するとい

明治末期から大正の初めにかけて刺しゅう業は好景気をみたとはいえ、昭和に入るとは戦時中はぜいたく品、そののちにおいては、一層いわゆる手作りの高級商品、あるいは芸術的価値品となり大衆化を見ていない。ましてや地方においては、その需要は極めて少ない。生涯のしごととして「刺しゅうのびょうぶ」を作るのが夢という。この夢の実現に私たちも期待したい。



作品「竹にすずめ」

表彰***

奥野さん またまた 一等賞

祝賀ムードを盛り上げました。感謝状を受けた人・団体▽西田司、大川咲一郎、佐々木真一、清水猛、戎忠男、大本春明、滝野真司、酒井芳綱、沖永壮兵衛、長浜町青果農協、長浜町衣料品組合

健康優良老人

次の方々は、昭和五十年健康優良老人に選ばれ、十二月九日町体育館で開かれた第三回長浜町老人学級の席上、町長表彰を受けました。

- 脇道増（沖浦） 谷尾庄蔵（今坊） 村木堯運（青島） 津田利広（今坊） 坂田喜一郎（櫛生） 成田藤衛、成田タマル（上老松） 藤岡正晴（下須戒） 池田麟太郎（豊茂） 崎岡荒市、別宮チサ子（白滝） 山本又治（戒川）

献血特別協力者

次の方々は献血に多大の協力があつたため、このほど昭和五十年度献血特別社員証を受けました。
【金色特別社員証】池田登（長浜十九区） 森川純行（白滝） 【特別社員証】沢井ミヨ子（長浜八区） 岸本才市（長浜二十三区） 桜田和

賞、会長賞、愛媛新聞社長賞、全国衛生生産性向上推進協議会賞を受けました。
奥野さん的一等賞入賞は今回で四回目。さる十一月二十三日には東京の明治神宮で第十四回農業祭入賞者の表彰式があり、奥野さんは近畿、中・四国地区で初めてという農林大臣賞を受けたばかり。奥野さんの養蚕経営のあり方は、十一月二十九日に愛媛新聞でも紹介されました。

優良経営者で 松岡忠重さん

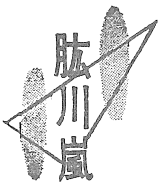
柴の松岡忠重さん（四四）は、同第二十四回蚕糸大会・蚕糸まつりの席上、優良養蚕経営者として県知事表彰を受けました。

- 夫（白滝） 橋本睦子（長浜十五区） 泉久美子（長浜三十一区） 山口ミツ子（出海） 増田勝敏、亀田哲久、宇都宮吉行（以上豊茂） 日野友義、滝内仁（以上白滝）

叙位 叙 勲

次の方々は、十二月十二日長浜町体育館で行われた旧軍人軍属に対する勲記勲章伝達式で勲記位記を受けられました。

- 勲四等瑞宝章▽土居繁（豊茂） 勲五等瑞宝章▽金沢知信（長浜十五区） 従七位記▽久保宮男（豊茂） 正八位記▽佐枝伝（仁久） 二宮信利（故・長浜十二区） 田那辺真澄（長浜七区） 高田軍治郎（櫛生） 池田正史、石山藤護（故）、田中与左衛門（以上出海） 三井前（上老松） 久保宮男（豊茂） 松本薫明（白滝） 木村万栄、林日出猪（以上柴）



不景気だ公害だと騒ぎながらも年は悠々(ゆうゆう)と暮れ、また悠々と明けてくる。悠々たる新年よおめでとう、と先ずこう出発してみたい▲日本人は島国根性でコセコセチカチカ、竹を割ったようにすっぱりと、桜の花がパット咲いてパット散るように気が短い気性だと一般に思いこまれているようだが、中々どうしてのんびり悠々、物事に屈託しない一面があるのではないか▲「あなたお年は？」と聞かれて「ハイ六十でございます。満は五十八で」。「この坊や何ヶ月？」「~~七~~つになりましたのよ、満は昨日でやっと一年」。年齢を二種類持っていても何とも気にならないところなど日本人のまことに可愛いところではないか▲「あなたの財産はどれくらいありますか？」「まあ五百万円くらいかな、もっとも別に借金も五百万円ばかりありますがね」▲プラスマイナスゼロと考えるよりもす直に両方ともあると答える人の好き、これが日本人の持ち味なのではなからうか。現在の貸借対照表などクソくらえ、明日は明日の風が吹く、働けば無いところにも有が生れる。吉川英治の川柳「貧乏もあまりの果ては笑い合い」金が無けりや使ってやらないまでさ▲悠久たる年月の心を我が心に汲みとって、今年は一つあくせくせずじっくりと腰を落ちつけて進んでみてはどうだろう。

人口世帯数

楽しく住みよい町、豊かで働きがいのある町
美しい人情と文化の町をつくり、人口をふやしましょう。

	12月1日現在	前月との比較
人口	13,756人 (男 6,525人 女 7,231人)	44人減 (14人減 30人減)
世帯数	3,926世帯	8世帯減



パートの年収	夫の所得から配偶者控除が	パート収入に所得税が
70万円以下	受けられる	かからない
70万円超 76万円以下	受けられない	かかる
76万円超		かかる



①奥さんのパート収入が、年間七十万円(月平均約五万八千円)以下の場合、ほかに収入がなければ配偶者控除が受けられます。次のように、収入に応じて適用が異なりますのでご注意ください。

働く主婦と税金

最近、共かせぎの夫婦や、子供さんにかかからなくなつて、パートタイムでお勤めをしている奥さんを、多くお見受けします。そこで、このような場合の税金について説明してみよう。

②奥さんのパート収入が、年間七十万円以下であれば、所得税の配偶者控除が

③奥さんのパート収入が、年間七十六万円を超えますと、配偶者控除が受けられないのはもちろん、パート収入に対して所得税がかかります。



ハテ?何のマーク?

このマークは、電気用品取締法によって国の厳しい試験を受けて合格した電気用品のしるしで「型式認可マーク」といいます。このマークのない製品は販売も使用もできないことになっています。

寄付

○戒川小学校百周年実行委員会・戒川小学校PTA:百周年記念碑、校訓碑、遊具吊輪(七吊

豊戒 茂川	下須 戒	今藤 坊生	榊山 市浜	野村 町生	榊山 町生	伊須 町市	沖須 浦市	大洲 柴市	岡山 浜	長岡 山	下須 越	長岡 浜	中山 町	住所 氏名
福石 千代香	土井 和明	後藤 道子	長井 秋江	宮岡 洋征	清水 早苗	谷本 良恵	重松 幸恵	梅園 初枝	岸本 朋子	小林 澄子	山本 正	西山 吉久	稲本 正弘	氏名
(二二七)	(二二七)	(二二七)	(二二四)	(二二五)	(二二六)	(二二七)	(二二九)	(二三三)	(二三六)	(二三六)	(二二四)	(二二五)	(二二八)	結婚



11月長浜町後場届出分(敬称略)



今月のトップは中見正弘、万里子さんのカップル

結婚
輪)、16型カラーテレビ四台、エレクトーン一台(56鍵盤)

大白 越	上老 滝	穂積 山下	長浜 宇都宮	長浜 高崎	仁久 兵頭	住所 氏名	柴 岡崎	白滝 昭	白滝 道夫	豊茂 上田	豊茂 坂田	下須 川	須生 峯	榊山 政雄	長岡 康郎	長岡 永	長岡 尚	長岡 尚	住所 氏名
西村 秋蔵	白石 トメ	宇都宮 徳美	高崎 好秋	武智 マス	兵頭 ミチ子	死亡時年齢	秋善 裕一	長男 裕一	長男 耕士	長男 智寛	長女 久実子	二男 重生	長男 幸司	長男 茂暢	長男 公亮	長男 潤	次男 勝	長男 勝	住所 氏名
(六六)	(八二)	(八四)	(七九)	(五八)	(七九)		長男 裕一	長男 裕一	長男 耕士	長男 智寛	長女 久実子	二男 重生	長男 幸司	長男 茂暢	長男 公亮	長男 潤	次男 勝	長男 勝	住所 氏名

おみやみ

11月届出分(敬称略)

お誕生おめでとう!!

11月届出分(敬称略)

八多喜 矢野 定次(二二六)
上老松 成光 静枝(二二四)

編集後記

明けましておめでとうございませう。昨年も皆様のご協力、全号無事発行することができました。今年もどうぞよろしくご指導ご協力ください。

編集室からも謹んで新年のおよろこびを申し上げます。私の76年々、編集室としましては変わることなく、この紙面が「あなたと町政を結ぶ」より大きいパイプとなるよう、編集室スタッフ一同さらに紙面の充実に努めたいと思います。それにしても、ことしこそは明るいニュース、話題が欲しいですね。